

206 090 T65

C021-130-040-020

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University [206 090 T65-2]

京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室

生物物理の概観

1. 多段階の過程

いかに進むべき道筋を築くこと

花の咲く、花の咲く

(多段階の過程) (生物物理) ↔ (物理) (生物)

物理と生物の
相互作用
の重要性

2. 目的論的理解と法則による理解

Darwinの「種の起源」冒頭、種

の317頁の第一行 (著者序、序文)

「しかし生物界に於ては、われわれの可成りと
し、次のことまでいふことが出来る—
すなわち、われわれは、もろもろの事象は
個々の場合に於ておのづかの神意が介入してお
こるのだから、一般の法則が確立されて
いなければならぬと、おぼやうするとい
うことである」

(ヒューエル「ブリッヂ・ウォー・トリートイズ」)

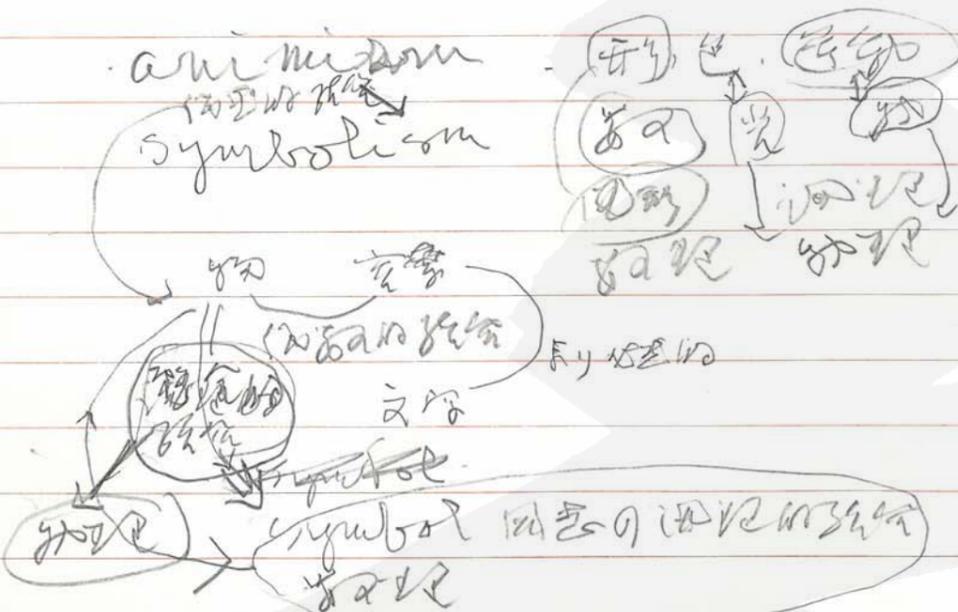
アリストテレス: 自然の法則の
発見 歴史的リグナス

生物物理の法則は、生物現象における
一般法則—その法則の発見、定量的法則
の発見—と、物理法則の発見—定量的法則
の発見—と、その法則の発見の過程が類似する

の法則性と、その法則の発見の過程が類似する
を生物の法則性に関する法則性として捉える
か? (生物物理の法則性)

3. 知識の交換 ← 2000年8月期から
 比較からなる!!! 批判的・中立的
 批判的知識の交換でなくともある程度
 はあるが、その交換は = 批判的

4. 批判的知識の交換 知識の
 知識の交換の知識 批判的



知識とsymbolの知識の交換
 知識の交換
 批判的 知識の交換
 批判的